

伯耆殿御書

弘安二年九月二〇日 五八歳

「^{ぎょうぞうしゃり}形像舍利並^{びょうよきょうてん}余經典、^{ゆいちほけきょういちぶ}唯置法華經一部」と申す釈と「^{じきせんじしきょうそくじょうくよう}直專持此經則上供養」の
釈をかまうべし。余經とは^{きょうひけごん}小乘經と申さば「^{いほうけし}況彼華嚴^{こうんないしふじゅよきょう}以法化之。故云乃至不受余經
^{いちげ}一偈」の釈を引け。

^{伯耆殿}はわきどのへ

弘安二年九月二十日

日 蓮